



豊富町立豊富小学校
学校便り
令和8年9月18日
前期学校評価特別号

1

学校教育目標

- 自 立
- 共 生
- 創 造

【豊小ホームページ】 URL <https://toyotomi.schoolweb.ne.jp/O1020001>



前期学校評価結果

(よくあてはまる4点、あてはまる3点、あまりあてはまらない2点、あてはまらない1点で計算、**3.5以上高評価(赤)**、**3未満低評価(青)**、**もうちょっとで3.5(緑)**)

	児 童	国語の勉強はよくわかる。	3. 2
		算数の勉強はよくわかる。	3. 2
	保護者	教員は、児童一人ひとりの特性に応じたわかりやすい授業・活動を ICT 機器も有効に活用しながら組み立てている。	3. 1
	教職員	子ども一人ひとりの特性に応じた授業を行っている。	3. 0
1	児童…勉強をもっと教えてほしい 保護者…学校だよりの校長先生の文章を見て安心しました／子どもからは聞かぬが、教師から聞くことが少ない／支援学級での授業内容／1番・3番の質問については教育委員会等の教育機関による判断を依頼するといったと思います。参観日でしか授業を見れない保護者には回答することが難しい。 教職員…どの学級も工夫している／カラーマスノート、段階別ワークシート、内容別練習問題と工夫している／個別の学習を進めることが難しい児童が著しく困ることがないよう、色々な手立てを講じている／個別の支援計画に基づいて授業を行っている／一人ひとりの特性をとらえようと心掛けてはいるがうまくいかないこともある／心がけているが子どもの段階に合った学習ができていないのか悩むことは多々あります／担任の先生の話聞きながら環境整備を行っています。		
2	児 童	「5つのルール」を意識しながら、勉強に落ち着いて取り組んでいる。	3. 1
	保護者	お子様は、勉強に落ち着いて取り組んでいる。	2. 9
	教職員	豊小の基本的な授業の流れに則り、学習内容を確実に理解させることができています。	2. 8
	児童…腕時計をつけてこれるようにしたい。 保護者…家では落ち着いていませんが／落ち着いて学習したくても少し周りがうるさいと集中力が切れてしまう様子／学校側が判断し保護者に報告すべきでは？／男子なので何かと大変かと思います。厳しい指導が必要なときはあるかと思っています。ビシバシお願いします。勉強は楽しくやっているのでこれからもよろしくお願いします／先生のおかげもあり、気が引き締まったように思います。勉強を新しい発見、新しい学びと楽しさを覚えてくれたらいいと思います／ノート、教科書を確認しますが、絵をかいたりしているので、きちんと授業を聞いているのか心配です。テストの点数も下がったように思うのでそこも心配です。授業についていけるように家でも頑張らせたいと思います。よろしくお願いします。		

	教職員…基本的な流れで進められている／学習内容を確実に理解させることに難しさを感じている／一連の流れで授業ができる段階になってきた／課題、個人思考、練り上げなど問題解決型の授業ができるように心がけている／実験や観察を通して、児童に学習体験を重ねることを意識して取り組んでいる／定着に時間のかかる内容はじっくり行い定着に努めているが、難しいときもある／今年度の「豊小の基本的な授業の流れ」を少しずつ定めていく必要がある。		
3	児 童	低…授業で自分の考えをみんなに話すことができた／中高…授業中自分の考えをもちクラスメート交流することができた。	3. 1
	保護者	学校は、授業や行事での指導・支援を通して、児童の表現力を育てている。	3. 2
		学校は、児童が学んだことを説明・発表する機会を工夫してつづけている。	3. 2
	教職員	学習指導要領の趣旨に基づき児童主体の授業づくりを日常的に進めることができている。	2. 8
	保護者…間違った表現力を育てている子がいると思う／誰に対しての説明・発表なのか質問の意味がわからない／学習発表会や運動会がもっと盛り上がったらいいなと思います／運動会などの行事で撮影している写真が欲しいです。遠足や、保護者がみることができない行事など…		
4	児 童	健康・安全に自分で注意しながら学校内外での生活ができた。	3. 2
	保護者	学校は、児童の実態に応じた健康・安全教育や工夫した体力づくりを行っている。	3. 1
	教職員	児童の実態に応じた健康・安全教育を指導計画に基づき進めることができている。	3. 2
	保護者…朝体育の日をととても楽しみにしています／朝体育をととても楽しんでいるようです。明るい顔で学校に向かいます。ぜひ来年度からも続けていただきたいなと思います。		
	教職員…集団下校や避難訓練など計画的に行っている／指導部の提案を大切にして指導している／体力向上のための運動や安全教育をしっかりと進めている／児童の安全について意識して取り組んでいる。健康を損なうことがないように心がけている／熱中症対策に取り組んでいる／子どもの調子が悪いときには、家庭での過ごし方についての話も聞き、子どもや保護者と情報を共有している。		
5	児 童	低…学級のみんななどの活動は楽しい／中…学級のみんなとよく話し合いながら、学校生活を送ることができた／高…他者を尊重し、学校生活を送ることができた。	3. 3
	保護者	学級活動を工夫・充実させ、より良い集団づくりに努めている。	3. 2
	教職員	学級の中で、一人ひとりが認められ、所属意識をもたせ活動させている。	2. 9
	教職員…どの学級も集団を意識した取組をしている／帰りの会で友達に悩みを相談できる環境になっているので、この集団は自分を見捨てず認めてくれるという空間はつくりけている／言葉で振り返り意味づけることで、交流を大切に行ってきた／自分の学年の役割を意識した発言が増えてきている。一人ひとりが認められる学級になるように取り組んでいきます／子どもたちのがんばりや良さを認めたとき、積極的に声をかけている。		
6	児 童	低…友達を大切にして優しくしている／中高…思いやりの心を持ち、人に役立つようがんばり、自信をつけている。	3. 2
	保護者	学校はいじめのない学校、いじめを解決できる学校になるように努めている	3. 0
	教職員	授業づくりや特別活動の充実を通して自治力の向上や望ましい集団づくりが進んでいる。	2. 9

7

保護者…学校だよりの校長先生の文を見て安心しました／子どもからは聞くが、教師から聞くことが少ない。		
教職員…集団づくりを大切にしている／4月に比べて校内のもめごとはかなり減っています。言葉足らずのものが減ったこと、相手の言い分を聞ける子が増えたことが要因だと思います／運動会の取組の成果が、様々な学習や活動場面に生かされているように感じる／なかなか自治力とまで入っていません／クラス会議など自分たちの課題は自分たちで解決する機会を増やしている／1組担任が望ましい集団づくりをできるようにサポートしている。		
児童	誰に対しても、その場に応じた言葉遣いで話すことができた。	3. 1
保護者	お子様は言葉遣いや態度や生命を大切にする心、自立心などが育てている。	2. 8
教職員	礼節や生命尊重、自らを律する心などを育む道徳教育を教育活動の中で充実させることができている。	2. 9
保護者…小さいときから大切にしてきた部分があるからこそ、他の子の「死ね」発言には心が痛みます／言葉遣い等とても悪くなってしまった様子があり／小学校に入ってから言葉遣いが悪かったり、落ち着きのなさが目立つようになっているため、善悪の区別を厳しめに指導していただけたらうれしいです／言葉遣い(死ね、殺すぞ等含め)、周りの上級生の影響なのか、学校全体でそのような言葉を発言する意味や聞いた周りがどう思うのか、今一度児童全員に周知願いたい／学習スピードが速い子もいればゆっくりな子もいる。速い子が「こんなものもわからないの？ ばかじゃん」のようにバカにしたりすることもあるようで…学校は「わからない」を「わかる・できた」にしていくところなのに…悲しくなります。		
教職員…言葉遣いの悪さは常に話題に上がってしまいます／児童の道徳の授業への向き合い方が前向きになってきたので、次を大切に、考える時間を多くとっています／道徳教育は行っているが、日常生活とまだ結びついていないので、今後も取り組んでいきたい／生き物を育てる中で生き物を大切にする気持ち、道徳教育を全教科を通じて意識してできるようにしている／特に友達とのかかわり方については教科指導以外の時間にも意識して子どもに指導している／あいさつや人の気持ちを思いやる行動は、まだ不十分。道徳を中心として学級づくりとして取り組む必要がある。		

8

児童	読書が好きである。	2. 9
----	-----------	------

9

保護者	校外学習や体験的な学習、外部講師の招聘を通して児童の思考力・表現力を育てている。	3. 2
	学校は、児童が地域のことについて学ぶ機会を工夫してつくっている。	3. 2
教職員	学校は地域とふれあい、人のために役立つ活動を通して豊かな心と自信を育てている。	3. 0
保護者…フェルム見学、人権教室等、大変工夫されていると感じています／豊富町について調べる学習で身についたことを家庭で教えてくれます。私より詳しいです。		
教職員…地域活動に積極的に参加するようしてる／地域とふれあう機会を積極的に設定した。次は役立つところまでいきたい／行事等を通して地域としっかりつながっている／地域とふれあう機会はまだあまり作れていません。総合などでもっとふれあえるようにしていきたいです／社会科見学を積極的に計画し、地域の中で学習する機会が多いと感じる。また、スキーや水泳では、地域の支援員さんの協力を得て学習をしている／個人的に地域とのつながりはあると感じているが、学校としてはよく見えない。		

保護者	学校は、児童の学習環境をよく整え、児童の安心・安全の確保に努めている。	3. 3
-----	-------------------------------------	------

1 0	教職員	日頃から危機管理意識をもちながら教育活動を進めることができている。	3. 2
	保護者…定期的な席替えに賛成です／授業中に立ち歩いたり、トイレに行ったりは良くないと思う。 教職員…重大事故や事件がないように気を付けています／意識はもっていますが、一部児童の危険行為を止められないことがある点が課題です／危機管理の所はブロックの先生方と相談しながら進めている／いじめなどの事案に対して、ていねいに対応した。		
1 1 1	児 童	先生は悩みや思いをしっかり聞いてくれる。	3. 2
		勉強や活動のときに、担任以外の先生ともかかわることができた。	3. 3
	保護者	教職員は、組織的に協力して教育活動を進めている。	3. 2
	教職員	日常のコミュニケーションや教育相談で子どもの悩みや相談内容の把握をしっかり行っている。	3. 4
	児童…いつもありがとうございます／優しいまま元気でいてほしいと思いました。 保護者…娘の行き渋りが続いたときは不安でいっぱいでしたが、担任の先生、同じ学年に関わる先生、教頭先生始め、皆さんの真摯な対応に助けていただきました。きちんと児童一人ひとりの「心」を大切にしてくださっていると感じました。改めてありがとうございます。今後もよろしく願いいたします／担任が子どもたちのことをよく理解していて学級がとても安心できる環境であると感じています。運動会や学習発表会は土曜日開催にはなりませんか？／息子に限らず、子どもたちのがんばりに共感してくださり、少年団の大会に休日なのにもかかわらず応援に来てくださり感謝しかありません。子どもたちも先生方が来てくれたことをとても喜んでいて、よくその話をします。といった積み重ねが、良い環境を作っているのだと思います。 教職員…計画的に教育相談が進められている／日頃からどの児童とも個別に面談を行い、早期発見、早期解決ができています／子どもたちとなるべく関わるようにして子どもたちの意見をなるべく聞けるようにしています／気になる児童の様子を担当と交流しています／日頃から子どもとのコミュニケーションを積極的にとり、落ち着きのないときでも子どもたち自身の言葉で気持ちや願いを説明できるように促しています／欠員がある中で、教頭先生に特支中心に授業に入ってもらっていることと、校長先生に職員室業務の多くを担っていただいていることで、先生方や児童へのサポートが進んでいると感じています。担任外の学級に入るときに、前に出すぎてしまうと反省することがあるので、担任と連携しながら、児童の指導にあたりたいと考えています。		
1 2	教職員	特別支援教育に関する校内研修や校外研修の場を計画的に作ることができている。	3. 1
	教職員…定期的に行われている／校内子ども支援委員会の事例検討がとても勉強になります／特別支援委員会などこれまで以上に特別支援の視点を学んでいる／研修を通して、支援の必要な子について他の学級の子についても共有することができたため。		
1 3	児 童	学校に行くことは楽しい。	2. 9
	児童…自分のクラスにいたくない／楽しい。		
1	保護者	学校は、家庭への連絡や情報提供(ホームページ、学校だより、学級通信、保健便りなど)きめ細かく行っている。	3. 1
		学校は、保護者や地域と協力し合いながら児童の育成に努めている。	3. 1

4		学校は、学力向上の取組やその成果をわかりやすく伝えている。	3. 0
	教職員	地域や保護者に学級や学校のことを情報発信し、連携を深め、併せて保小中高間での連携を深めている。	2. 7
保護者…学級通信から担任の先生の熱量を感じます／少ないように感じる／学校内部がわからない分ていねいにお便りを作ってくれている／プリントを見ているだけではなく、動画などでも見たいと思う／家庭学習期間やつばさなどで学力向上の取組は分かりやし反面、その成果は伝えてもらっていないと思います／紙でのアンケートの方がすぐ記入して提出できてありがたいです。先生への感謝は日々伝えきれませんが、参観日等で学校へ行く機会に伝えたり、子どもと学校への感謝について話す機会を設けたいと思います／日々の学校運営や教育活動、子どもたちのためにお忙しい中ていねいに保護者や地域に伝えていただきありがとうございます。クラスや一人ひとりの姿(できていることや頑張った方がよいことも)伝えてくれることで、家庭でも認められることと努力した方がよいことを子どもに伝えることができるので助かります。家庭ではできない経験を学校でたくさん経験してほしいと思っていますのでこれからもよろしくお願いいたします／入学して間もないため、判断のつかない項目がいくつかありました／欠席連絡をマチコミでできるようにしてほしい。 教職員…保小で連携をしながら話し合いを進めています／保護者への情報発信はがんばっていますが、保小中高間での連携にまで至っていません／情報発信はできていますが、学校と保護者両面で動こうという連携の進め方が難しいです／日々の学級の様子や課題、担任の考えなどをタイムリーに伝え家庭との連携を図ることについては、どのようにすれば効果的であるか模索中です／中・高とはあまり活発には連携できていません／情報発信の部分はしていますが、もっと改善できるところもありそうです／お便り帳を活用して積極的に情報共有に努めています。子どもたちに必要な情報に関して発信不足であると反省しています／給食指導では食べ物を大切に扱うことを多くした。			
1 5	児 童	低…毎日家で勉強している／中…毎日家庭学習をしている／高…家で自分で計画を立てて学習している。	2. 8
		学校の勉強以外(放課後学習も含めて)で1日どれくらい勉強しますか(1時間以上4、30分～1時間3、30分以下2、まったくしない1)	2. 6
	保護者	お子様が、毎日家庭学習に取り組むように働きかけている。	2. 9
	教職員	子どもたちに、毎日家庭学習に取り組むことができるよう指導している。	2. 9
		家庭や関係機関と連携し、児童に望ましい生活習慣や食習慣を身に付けさせている。	2. 8
	児童…スイッチ2ちょうだい／宿題を減らしてほしい／宿題を中1年生の英語と分数のたし算にしてほしい。 保護者…今の学習量でいいのかという疑問はあります／帰宅後宿題を必ず見て一緒に復習している／無理せずやらせている／4月の初めのころは、今まで通り、あまり家での自主学習には取り組みませんでした。算数のテストの点数がよかったのが自信につながり、前より自分から時間をかけてあきらめずに宿題に取り組む日が増えました。ランドセルに隠して出してこないテストもありますが、本人なりに少しずつ勉強はがんばっています。お友達ともトラブルなくこのまま過ごしてくれると嬉しいです。 教職員…家庭学習週間で習慣づくりをしている／4月提出率5割だったのが、現在8割5分まで上がりました／一部、毎日の家庭学習に取り組み切れない児童がいる。他の課題を優先してしまい。毎日の取組を徹底させるまでには至っていない／子どもの実態に応じて指導をしている／家庭の協力もあり、宿題をやらせきることができている／子どもの実態に応じて指導をしています／家庭学習への呼びかけは行っているが、なかなか浸透しない／情報発		

		信はできていますが、学校と保護者両面で動こうという連携の方向になかなか進んでいけていません。	
	教職員	校務分掌は機動的で、効率的に業務が進められている。	2. 9
1 6		教職員…仕事が滞らずに進んでいる／部長中心に情報共有ができています／もうちょっと分掌会議や職員会議が短くなったらうれしいです／効率的に取り組める伸びしろがあるように思います／先生方に過度な負担がかからないように努めているが、改善の余地がある／効率的でない部分も少なからずあると思われる／分掌会議や校務調整会議、職員会議で、議題が長くなることが多いと感じるので、必要な情報・討議は落とさずに、時間を縮減できるように取り組んでいきたい。	
	教職員	自らの指導力を伸ばすことができています。	3. 2
1 7		教職員…全ての教職員が前向きである／個性豊かな学級なので、日頃から特別支援の先生やブロックの先生に質問しながら授業準備を行っています／校外で、実践や指導法などについて意見を求めたり研修を深めたりすることを行っている／少しずつですが力を伸ばすことはできている／今までの自分の授業づくりだけでなく、より子どもたちのことを考えながら授業づくりができるようにはなってきた／自己研鑽しています／授業や生徒指導について、先生方が自主的にミニ研修や放課後などに頻繁に話し合って実践につなげている。	
	教職員	自分なりに目標をもって仕事を進め、家庭生活でも生きがいをもって過ごすことができています。	3. 5
1 8		教職員…できていると思う／これまで経験していない学校規模での実践にやりがいを感じています。あたたかい職場の雰囲気にも助けられています／生きがいをもって生活できていると思います／学習活動の調整を管理職や同僚の先生と協力して進められています／家庭生活でも生きがいを見つけます／早く帰りたい気持ちがあるが、仕事をやり残したのではないかと不安になり、ある程度の時間にならないと不安になってしまう／土日に教材研究をして授業案を一週間分作ったり、本校や他校の先輩教員に指導案を見せていただいたりして、仕事には真摯に目標をもって取り組んでいます。先生方のお力をお借りすることも多く、いつも感謝の気持ちでいっぱいです／家庭生活はだいぶおざなりになってきているので長い休みを利用してバランスをとっていきたいです／授業をする喜びを感じています／教科担任のおかげで担任の先生が受け持ちの児童と違う形で関わる機会にもなっている。	



□まとめ

- ・お忙しい中アンケートへのご協力大変ありがとうございました。おおむね3以上の合格点の評価をいただいています。先生方で力を合わせながら、子どもたちの課題がみられた時にも子どもたちを受容し、寄り添い、励ましなが、変容を促した成果を皆様に認めていただき大変うれしく感じています。
- ・評価結果や出された意見については、ポイントを絞りながら、先生方で意見を出し、検討している最中です。①3. 5以上の項目「働き方改革」を豊小の強みとして確認し、どう生かしていくか。②3. 4の項目「子どもの悩みをしっかりと受け止め、相談をしっかりと聞き、対応している」を見つめ、どのような取り組みをしていけば、しっかりと豊小の強みとすることができるのか。③課題（3. 0未満）、「授業に落ち着いて取り組む」「児童主体の授業を行う」「一人ひとりが認められる学級づくり、集団づくり」「言葉遣い、生命を大切にする心」「読書」「楽しい学校」「学校からの情報発信」「保小中高連携・一貫」を3. 0以上を目指す。それらのためにできることを考えています。
- ・それらを先生方で考えるにあたって、各分掌（教務…学習全般を考える係、生徒指導…学校内外の生活を考える係、研修…先生方の授業の進め方考える係）ごとに考えてもらうと同時に、おおむね20代～30代前半の先生方（ヤンググループ）、30代後半から40代の先生方（ミドルグループ）、50代の先生方（シニアグループ）という世代別間グループも作って考えてもらっています。
- ・全部がいったんには難しいところも正直言っていますが、学校生活で一番長い（家庭で起きて生活している時間よりも長い）授業時間で何ができるかを中心に考えています。そして授業時間が楽しくなれば、究極の目標「学校が楽しい」ことにつながっていくことと考えています。話し合った結果をまとめたものにつきましては、10月～11月の楽しい豊小・全員が成長する豊小の授業の重点として、次回学校だより特別号（前期学校評価特別号2）でお知らせしていきます。

